

(2) 第4回 全日本ミックスダブルスソフトテニス選手権大会

1. 主催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 主管 熊本県ソフトテニス連盟
3. 期 日 2023年6月10日(土) 受付 午前8時～午前8時30分
開会式 午前8時45分～
競技開始 午前9時30分～
6月11日(日) 競技開始 午前9時～
6月12日(月) 予備日
4. 会場 一般・35歳・45歳・50歳(※35歳・45歳・50歳は2日目のみ使用)
熊本県民総合運動公園テニスコート(C・D・センター) (砂入り人工芝16面)
〒861-8046 熊本県熊本市東区平山町3096 TEL: 096-380-7599
- 35歳・45歳・50歳(1日目)
熊本県民総合運動公園A・Bテニスコート(砂入り人工芝14面)
※住所、電話番号は上記と同じ
- 55歳・60歳・65歳・70歳
熊本県民総合運動公園パークドーム熊本(砂入り人工芝12面)
〒861-8012 熊本県熊本市東区平山町2972 TEL: 096-388-2180
5. 種 別 ミックスダブルス 一般・35歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳
6. 年齢制限 一般の部 年齢制限しない。
35歳 2022年4月1日現在で満35歳以上の者
45歳 // 45 //
50歳 // 50 //
55歳 // 55 //
60歳 // 60 //
65歳 // 65 //
70歳 // 70 //
7. ルール ソフトテニスハンドブック(2023.4.1発行版)による(7ゲームマッチ)
8. 大会使用球 アカエム

9. 練習 2023年6月9日(金) 午後1時～午後5時 無料
 熊本県民総合運動公園テニスコート(C・D・センター)
 熊本県民総合運動公園パークドーム熊本
 ※コロナ感染拡大防止のため、練習時間・場所を指定する場合がある。
 その場合は事前に周知する。

10. 参加資格

- (1) 一般の部出場選手は、技術等級制度2級以上、及び公認審判員制度の有資格者とし、下記の実績等を有していること。

	大会名等	一般男女共通
①	2022年度日本ソフトテニス連盟ダブルス総合ランキング	上位10位以内
②	2022年度全日本選手権大会	上位16ペア以内
③	2022年度本大会 一般	上位8ペア以内
④	2022年度全日本学生選手権大会	上位16ペア以内
⑤	2022年度各ブロック大会(北海道を除く) 一般	上位4ペア以内
⑥	開催都道府県・愛知県・埼玉県・神奈川県・千葉県・兵庫県・静岡県・東京都・大阪府・北海道・茨城県	20ペア以内
⑦	上記、⑤以外の府県	16ペア以内

- (2) 35歳～70歳の部出場選手は公認審判員制度の有資格者とし、参加数は制限しない。
 なお、技術等級制度の資格を所持していることが望ましい。
- (3) ナショナルチーム及びU-20のメンバー。
- (4) 日本ソフトテニス連盟から推薦されたペア。
- (5) 留意事項
 ア. 上記(1)、①～⑤で得た出場権が重複する場合は補充しない。
 イ. 上記(1)、①～⑤までの出場資格を有する選手は有資格者同士以外では原則として参加は認められないが特別の事情が起こった時は日本連盟に選手変更を申請して許可された場合に限り認められる。ただし2人ともの変更はできない。
 エ. 出場ペア数を他都道府県から譲り受けることはできない。
 オ. 自分の所属外の都道府県選手と組んで出場することができる。ただし、その場合はいずれかの連盟の会長より申し込むこととする。(この場合申し込んだ都道府県の制限数に入る)
 カ. ③～⑥の出場枠は、大学生・高校生・中学生も参加できる。ただし、学連・高体連・中体連所属の選手を申し込む場合は、所属都道府県連盟会長の承諾を得ること。

11. 試合方法 トーナメントまたはリーグ戦
 (参加申込が8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れる)

12. 参加料 1ペア6,000円(会員登録制度の未登録者1ペア9,000円)

13. 申込方法

- (1) 別紙参加申込書に参加料を添えて郵送すること。
 〒010-1417 秋田市四ッ小屋字古川敷1-15 加藤育広
- (2) 申込期日 4月29日(土祝)必着

14. 宿泊申込

- ① 申込先：九州産交ツーリズム（株）旅行部法人団体営業課 TEL：096-325-8240
- ② 申込締切日：2023年4月30日（日）
- ③ 申込方法：上記①へ参加者が直接申し込む。

15. 参加の条件

- (1) 新型コロナワクチンを接種していることが望ましい。
- (2) 日本連盟ホームページ掲載の「ソフトテニス大会等の開催における感染拡大予防ガイドライン(2023. 2. 25改訂版)」に記載されている内容に従うこと。
- (3) ユニフォーム及びシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。ただし、50歳以上については本大会に限りオーバーウェア、長袖スポーツシャツの着用を認める。
- (4) ラケットは、日本連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (5) 選手変更する場合は「選手変更の取扱い」記載内容を遵守すること。
なお、総合ランキング等により資格を得た資格者同士の申込ペア（参加資格①～④）の選手変更については、有資格者との変更以外は原則として認められない。
- (6) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (7) 日本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (8) 公認審判員ワッペン、及びイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (10) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず表彰式等に参加すること。
- (11) 本大会に出場する中学生の指導者は、本大会の「競技役員」となること、及びプログラムにおいて氏名の掲載を許諾すること。
- (12) 参加者は、大会前に健康診断を受ける等、大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。なお、大会期間中における会場への移動、駐車場内、試合中、その他の事故について、大会主催者は一切の責任を負わない。
- (13) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については日本連盟に帰属し、承諾するものとする。

16. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となる可能性があります。

検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となる為、必ず持参して下さい。ドーピング検査、及びアンチ・ドーピング活動については、公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構ホームページにてご確認下さい。

<https://www.playtruejapan.org/>

17. その他

本大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前までには日本連盟ホームページに公開する。